

他の追従を許さない、衝撃の世界観と驚異のダンスパフォーマンス。

CINEMA

入場無料
申込不要

関連ドキュメンタリー 映画・舞台映像 上映

[会場] 高知県立美術館ホール

2023年2月5日(日)・6日(月) 両日同時刻に上映

世界の舞台ファンを虜にしてきたピーピング・トムの初高知公演を記念して、上演作品『マザー』に関連したドキュメンタリー映画、前作『ファーザー』と日本未上陸の最新話題作の舞台記録映像を上映します。



10:00~11:20

サード・アクト 1

Third Act

監督: Lotte Stoops, Mieke Struyve
製作: Savege Film / 2018年 / 80分

《家族3部作》第1弾『ファーザー』、第2弾『マザー』のツアーを追ったドキュメンタリー映画。ポルトガル、ギリシャ、日本、フィンランド、ベルギー公演での舞台裏、カンパニーメンバーや現地特別キャストの日常を交えて綴られる。時間と空間がランダムに登場する構成は、ピーピング・トムの創作スタイルを想起させる。

Vader ©Herman Sorgeloos

2

11:30~12:50

ファーザー Vader

2014年 / 80分

フランク・シャルティエが演出、ガブリエラ・カリーソがドラマトゥルクを担った《家族3部作》の第1弾を記録した舞台映像。老人ホームを舞台に、そこに暮らす老人たち、そこで働く人々の奇妙な交流が描かれる。ベルギー、オランダ地域で最も注目された作品をセレクトする「シアターフェスティバル2015」選出。



Vader ©Oleg Degliarov

14:00~16:05

トリプティック 3

Triptych: The missing door,
The lost room and The hidden floor

2020年 / 125分

ピーピング・トムがネザーランド・ダンス・シアター(NDT1)のために振り付けた3つの小作品を、カンパニーオリジナル版として新たに再構築した長編ダンス作品。ガブリエラ・カリーソ 振付『The Missing Door』(13)、フランク・シャルティエ振付『The-Lost Room』(15)、『The-Hidden Floor』(17)が転換シーンも交えながらひとつのステージに展開していくさまなど、ピーピング・トムならではの演出も見どころ。『ダンツァ&ダンツァ・マガジン』(伊)の選ぶ「最優秀現代舞台芸術2021 in イタリア」受賞(『Triptych』)。



Triptych ©Maarten Vanden Abeele

ひとたびダンサーが登場するや、ありふれた場所が、荘厳な空間へと変貌する。ール・モンド紙

ピーピング・トム「マザー」



Peeping Tom

MOEDER

2023(令和5)年2月18日(土)19:00開演(18:40開場)高知県立美術館ホール

[チケット料金(全席自由・税込)] 一般 前売3,000円 当日3,500円 / 大学生以下 前売1,500円 当日2,000円

※未就学児のご入場はご遠慮ください ※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者(1名)は3割引。
ローソンチケットは割引対象外。(一般 前売2,100円・当日2,450円 / 大学生以下 前売1,050円・当日1,400円)

[前売券販売所] 高知県立美術館ミュージアムショップ / 高新プレイガイド / ローソンチケット[Lコード63668] <https://l-tike.com/>

※ローソンチケットのみ県外店舗でも販売

[主催] 高知県立美術館(公益財団法人高知県文化財団) [制作協力] 世田谷パブリックシアター [助成] 一般財団法人地域創造
[後援] ベルギー王国大使館 / 高知新聞社 / RKC高知放送 / KUTVテレビ高知 / エフエム高知 / KSSさんさんテレビ / KCB高知ケーブルテレビ / 高知シティFM放送

高知県立美術館
THE MUSEUM OF ART, KOCHI

781-8123 高知市湊353-2 ☎088-866-8000 ♿088-866-8008 <http://moek.jp>



© Herman Sorgeloos



© Herman Sorgeloos



© Oleg Degtiarov



© Herman Sorgeloos



© Oleg Degtiarov



© Herman Sorgeloos

Peeping Tom ピーピング・トム

ベルギーを代表するダンスカンパニーLes Ballets C. de la B.の中心メンバーとして活躍してきたガブリエラ・カリートと、フランク・シャルティエによって2000年に結成。未知なるダンスの創造を目指して「ピーピング・トム＝覗き屋」とカンパニーを命名。鮮烈な個性を放つ、ダンサー、俳優、オペラ歌手ら、ジャンルも国籍も、世代すらも多様なアーティストたちが生み出す驚異のパフォーマンスは、伝説の舞台としてダンス

史にその名を刻み、次代のピナ・バウシュと称されてきた。ネザールランド・ダンス・シアターやリオン・オペラ座、ヨーテポリ・パレエ、マルセイユ・パレエなどへの作品提供や数々の受賞歴を誇り、2015年には英・ローレンス・オリヴィエ賞「最優秀ダンス作品賞」(『ヴァンデンブランデン通り32番地』)を受賞し、「見逃してはならないカンパニー」の上位に名を連ねる。

Synopsis 母の葬儀が行われる町外れのとある建物。ありふれた絵画が無造作にかけられた室内は、前に訪れたことがあるような、どこかの美術館、または知人の屋敷、もしかしたら病院の待合室に似ている。おぼろげな記憶が呼び起こす輝かしい過去、忘れ難いメモリー、忘れていたはずの感覚。見知らぬ他人の思い出話が、いつしか自分自身の物語へとすり替わっている。果てしなく交差する妄想と現実、狂気と秩序をつなぐこの場所で、優しさや残酷さ、欲望、苦しみ、怒りに満ちた母の姿が生と死の境界も曖昧に静かに浮かびあがっていく。

現代社会の抱える闇へと果敢に切り込み、最も過酷な場面でさえ、美しさとユーモア、愛に満ちたエモーショナルな舞台作品で世界中を虜にしてきた、ベルギー発のダンスカンパニー「ピーピング・トム」。予測不能な驚愕のダンステクニックと独創性でつくられる世界観は、ダンスとも演劇ともオペラとも言い知れない新しいジャンルの舞台芸術と称賛されてきました。本作『マザー』では、絶えずクリエーションの源泉となってきた《家族》をモチーフにして、愛情や欲望、恐れ、苦悩、時には激しさを伴う複数の《母性》が登場します。全世界の観客を驚嘆してきた《家族3部作》の第2弾『マザー』で初高知公演を迎えるピーピング・トム作品をお見逃しなく。

現

代社会の抱える闇へと果敢に切り込み、最も過酷な場面でさえ、美しさとユーモア、愛に満ちたエモーショナルな舞台作品で世界中を虜にしてきた、ベルギー発のダンスカンパニー「ピーピング・トム」。予測不能な驚愕のダンステクニックと独創性でつくられる世界観は、ダンスとも演劇ともオペラとも言い知れない新しいジャンルの舞台芸術と称賛されてきました。本作『マザー』では、絶えずクリエーションの源泉となってきた《家族》をモチーフにして、愛情や欲望、恐れ、苦悩、時には激しさを伴う複数の《母性》が登場します。全世界の観客を驚嘆してきた《家族3部作》の第2弾『マザー』で初高知公演を迎えるピーピング・トム作品をお見逃しなく。

関連企画

WORKSHOP

カンパニーメンバーによるワークショップ

要申込
1月20日(金)
受付開始

①2月15日(水) 11:00~13:00 シニア向け入門

講師:ブランドン・ラガルト

②2月19日(日) 11:00~13:00 ダンス中級(経験者対象)

講師:イーチュン・リュウ

③2月19日(日) 14:30~16:30 声と演技(一般対象)

講師:ユルディケ・デ・プール&シモン・ヴェルスネル

【会場】高知県立美術館ホール(各回定員20名/要予約/参加無料)

【申込方法】お電話(088-866-8000)にて「①氏名、②年齢、③当日の連絡先、④パフォーマンス経験や関心等、⑤ご希望のワークショップ番号」をお伝えください。

SENIOR CAST

現地特別シニアキャスト募集

応募締め切り
1月31日(火)
必着

経験不問! ピーピング・トム作品の見どころのひとつ、公演各地で集められる《現地特別シニアキャスト》6名程度を募集します。高知県立美術館ホームページにある「応募用紙」に必要事項をご記入の上、全身写真を1枚添付して係までご郵送ください。

【対象】舞台やダンスに興味のある高知市近郊にお住まいの65歳前後(舞台上を杖など無しに自力歩行できる方)で、当館が指定する全日程に参加可能な方(2月17日(金)・18日(土)の両日13時~22時頃予定)。

※書類選考の上、2月3日頃までに可否をご連絡いたします。



©Jesse Willems

MOEDER

ピーピング・トム「マザー」

2023(令和5)年2月18日(土) 19:00開演(18:40開場)
高知県立美術館ホール

構成・演出=ガブリエラ・カリート
ドラマトゥルク・演出補佐=フランク・シャルティエ
出演=ユルディケ・デ・プール/マリア・カロリナ・ヴィエイラ/マリー・ジーゼルプレヒト/ブランドン・ラガルト/ファンモク・チョン/イーチュン・リュウ/シモン・ヴェルスネル/シャルロット・クラモンズ/現地キャスト

▼国内ツアー

2月6日(月)-8日(水) 世田谷パブリックシアター(東京)
2月12日(日) 兵庫県立芸術文化センター 阪急中ホール(兵庫)
2月23日(木・祝) 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 主ホール(愛知)

車いすのお客様へ

車椅子席と介護者1名様のお席をご用意いたします。事前に当館(088-866-8000)までご連絡ください。

交通案内 ○はりまや橋から、とさでん交通路面電車「ごめん」「領石通」または「文殊通」行きて15分、「県立美術館通り」下車徒歩5分。○高知龍馬空港からは、空港→高知市内を結ぶ空港連絡バスをご利用いただけます。バス停「葛島」下車徒歩16分。○車・タクシーをご利用の場合は、JR高知駅から約20分、高知龍馬空港から約30分、高知自動車道中央インターから3分、高知インターから10分。

高知県立美術館 THE MUSEUM OF ART, KOCHI
781-8123 高知市高須353-2 ☎088-866-8000 ☎088-866-8008 http://moak.jp

新型コロナウイルス感染症の拡大状況により変更等が生じる場合がございます。入館の際は、マスクの着用・検温・手指のアルコール消毒などのご協力をお願いします。



申込・お問い合わせは高知県立美術館まで
TEL.088-866-8000 FAX.088-866-8008 https://moak.jp/